

# SkeedFileMessenger

(スキードファイルメッセンジャー)

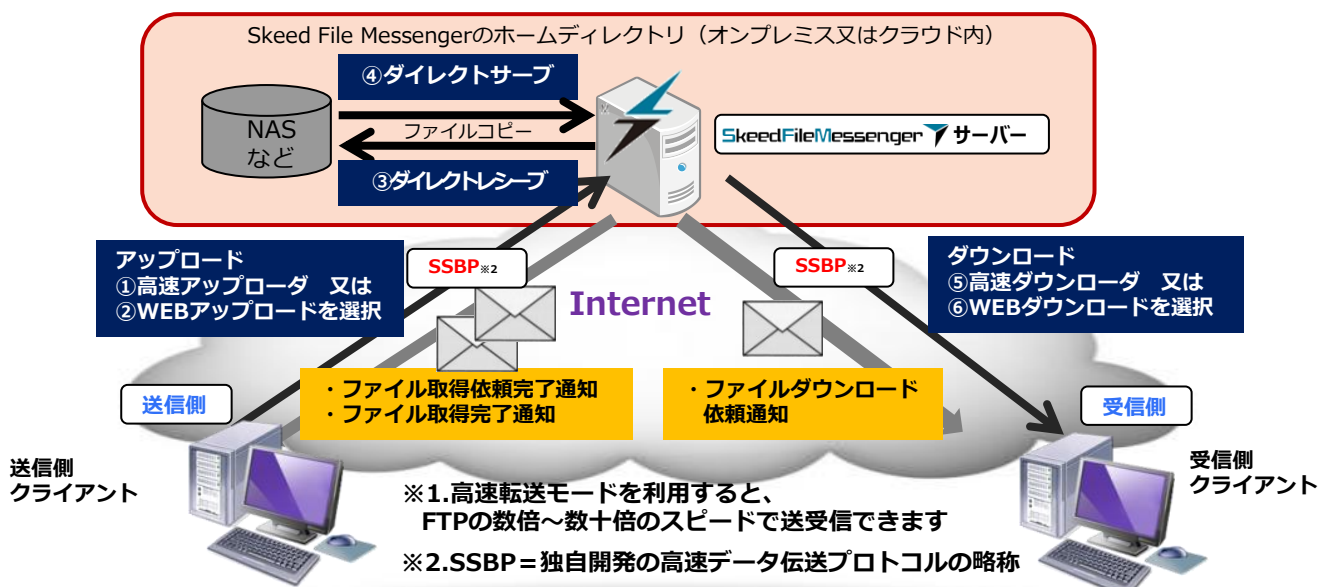
取材・ロケ先から  
ポスプロ、放送局への  
編集ファイルの転送に

視聴者が撮影した  
大容量投稿動画  
などの収集・転送に

実験や解析目的に  
生成された膨大な  
ファイルの転送に

こんな業務  
におススメ

- ✓メールに添付できない大容量ファイルを簡単、安全、高速、確実に送りたい
- ✓外出先から撮影した大容量動画ファイルを簡便・高速に送りたい
- ✓プロジェクトメンバーや特定多数の相手から大容量ファイルを収集したい
- ✓IT操作に不慣れな相手にも安心して大容量ファイルを届けたい



## 高速でセキュアなインターネットを実現する4つの特長

### 特長① 操作簡便性

ユーザビリティを高めた視覚的な操作画面、クライアントへのインストール作業不要

- Web操作画面とメールアドレスによる転送先指定。
- 高速ファイル転送による送達を一度に100件まで可能
- クライアントPCへの専用ソフトのインストール不要、JavaWebStartにて即起動。

### 特長③ 利便性

不特定先からのファイル収集や転送フロー効率化、負荷分散、外部認証連携やシステム連携などの機能をご用意

- 不特定先からの大容量ファイル収集が可能
- ダイレクトサブ、レシブ機能で転送フロー効率化
- 多数ユーザーの利用にも対応する負荷分散機能
- 外部認証や外部システムとの連携が容易な拡張性

### 特長② 高速性

グローバルな長距離間や低品質回線でも極めて高速かつ効率的に転送

- データ伝送に特化した独自プロトコルSSBPを用いることで、通信距離やファイル容量、ファイル数を気にすることなく、FTPの数倍の転送速度を実現。
- 動的帯域制御機能により、他の通信トラフィックを阻害せず。

### 特長④ 安全・確実性

ビジネスが求めるセキュアさ、転送の確実さ、管理機能を付与

- 暗号化にDiffie-Hellman鍵合意とAESを採用。
- 受信側にDL先URLとPWを送付。送信側にDL状況通知。
- 管理者にユーザ登録・管理機能、送受信履歴情報を提供。
- 送受信時にSSBPとHTTP/HTTPS転送の選択が可能。

# 操作画面 ※デリバリー開始画面

	機能名称	説明
ベーシックライセンス付属機能	動的帯域制御※	データ授受を行いつつ回線状況に合わせて使用帯域を制御し、他の通信の阻害を防止します。(高速転送モード利用時)
	レジューム機能	データ授受中に、ネットワークやサーバーがダウンした場合、復旧後に自動継続してデータ送信を行います。(高速転送モード利用時)
	セキュリティ機能	AESによる暗号化通信を実施。(高速転送モード利用時) SSLサーバー証明書を用いたHTTPS通信を任意で実施可。(Webブラウザによる転送利用時)
	少量多数ファイル一括転送機能	多数(数千個以上)の小容量ファイル(100KB以下)を一括して送信します。(高速転送モード利用時)
	WEB管理機能	ユーザー管理機能、各種モニタリング(サーバー動作、システムリソース、システムログ、セッション、転送処理、ユーザー操作履歴)および管理機能を提供します。
	ファイル保管設定機能	アップロードファイルの保管期間を予め設定可能。さらにファイルのダウンロードも事前に回数制限を設定できます。
	大容量ファイル転送機能	ファイルサイズ上限、ファイル数上限なし。(高速転送モード利用時) HTTP転送モード時は2GBが上限。(但し、Webブラウザ等の有無・環境に応じ設定変更可)
	同報数	一度に最大100件まで配信可能
	再通知機能	受信者に対しファイルのダウンロードによる取得を促す通知メールを任意に繰り返し送信できます。
	デリバリー承認機能	送信時の承認者を設定することで、送信内容の事前確認、誤送信防止を図ることができます。
オプション機能	ファイル収集機能	一度に最大100件のメールアドレス先に対して、SkeedFileMessengerを使ったファイルのアップロードを依頼することができます。
	システム連携用API	各種ファイル転送操作や管理機能を実現する、システム連携用のRestAPIを提供します。
	外部認証連携機能	Active Directory、OpenLDAPに対応します。
	FTクラスタリング機能	複数のSkeedSilverBulletサーバーを使う場合、利用率の低いサーバーを自動選択することで負荷分散します。
	ダイレクトサーバ/ダイレクトレシーブ機能	SkeedFileMessengerサーバーのファイル格納場所として予め登録済みのNASやSANから直接、送受信を実現。同機能により一旦、PC端末に保管してから送受信を行う場合に比べて、大幅に業務フローを効率化します。

※日本特許第5152940号 米国特許US 9,590,912 B2 欧州特許EP2753027

## 推奨環境

環境項目		推奨バージョン
サーバー側環境	HW	CPU (マルチコア) ・メモリ (4GB以上)
	OS	Red Hat Enterprise Linux 6 / 7 / 8、CentOS 6 / 7 / 8 Mac OS 10.13~10.15、Windows Server 2012 / 2012 R2 / 2016 / 2019
クライアント側環境	HW	CPU (マルチコア) ・メモリ (2GB以上)
	OS	Windows 8.1 / 10 / 11、Mac OS 10.13~10.15
	ブラウザ	Mozilla Firefox ・ Google Chrome ・ Microsoft Edge の各最新バージョン Microsoft Internet Explorer 11
Java		Oracle Java 8 (Java Runtime Environment 8)
Java (Mac OSサーバーのみ)		Oracle JDK 8

- Windows Server, Windows, Microsoft Edge, Microsoft Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Red Hatは、米国Red Hat, Inc. ならびにその子会社の登録商標です。
- Mozilla, Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OS, Safariは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Oracle Java, Java Runtime Environment, JDKは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- 記載の製品名は各社の登録商標または商標です。



開発・販売元：  
株式会社Skeed  
〒153-0063 目黒区目黒1-6-17 Daiwa目黒スクエア5F  
TEL : 03-5487-1032 FAX : 03-5487-1037  
<https://www.skeed.jp> E-mail : [ssb@skeed.co.jp](mailto:ssb@skeed.co.jp)

掲載情報は2022年1月時点のものであり、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

©2022 Skeed Co. Ltd. All rights reserved.